

地球温暖化対策 シンポジウム 2016

～JCMプロジェクトの 更なる拡大に向けて～

- 主催** 環境省、(公財)地球環境センター
- 日時** 2016年2月17日(水)
13:30～16:30 (13:00 受付開始)
- 会場** 砂防会館別館「淀・信濃」
- 定員** 300名 (参加費無料・要事前申込)

日本は、世界的な温室効果ガスの排出削減・吸収を実現するため、**二国間クレジット制度 (Joint Crediting Mechanism: JCM)**を推進しています。本制度は、途上国への温室効果ガス削減技術、製品、システム、サービス、インフラ等の普及や対策実施を通じ、実現した温室効果ガス排出削減・吸収への我が国の貢献を定量的に評価するとともに、我が国の削減目標の達成に活用するものです。現在、16カ国(モンゴル、バングラデシュ、エチオピア、ケニア、モルディブ、ベトナム、ラオス、インドネシア、コスタリカ、パラオ、カンボジア、メキシコ、サウジアラビア、チリ、ミャンマー、タイ)と「二国間クレジット制度に係る二国間文書」の署名を取り交わしており、今後もJCMの拡大が期待されています。

今回は実際にプロジェクトを行っている事業者から報告いただきます。

プログラム

(敬称略)

- 13:30 **開会挨拶**
(公財)地球環境センター(GEC) 常務理事 木村祐二

講演

- 13:35 「**二国間クレジット制度(JCM)に関する最新の取組状況**」
環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 市場メカニズム室 係長 鳥居直樹
- 13:45 「**二国間クレジット制度(JCM)資金支援事業の概要**」
環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 市場メカニズム室 環境専門調査員 尾崎哲也
- 14:00 **質疑応答**

成果報告: 平成27年度 二国間クレジット制度(JCM)成果報告

- 14:15 「**JCMプロジェクトの更なる拡大に向けて**」
(公財)地球環境センター(GEC)東京事務所 調査事業グループ グループ長 斉藤博幸
- 14:35 **JCM 設備補助事業**
「**ヤンゴン市における廃棄物発電**」(ミャンマー)
JFEエンジニアリング株式会社
- 14:50 **JCM 案件組成事業(PS)**
「**ニンビン省における農産加工廃棄物からのバイオマスガス回収利用**」(ベトナム)
クボタ環境サービス株式会社
- 15:05 **JCM 実現可能性調査(FS)**
「**繊維工場におけるコージェネレーションシステム導入等によるエネルギー利用の効率化**」(タイ)
関西電力株式会社
- 15:20 休憩 ※会場から質問事項を回収(15:30 まで)

質疑応答セッション

- 15:40 「**JCMプロジェクトの更なる拡大に向けて**」
モデレーター:木村祐二((公財)地球環境センター(GEC) 常務理事)
応対者:成果報告者(3者)、GEC
- 16:30 閉会